

台風25号の接近に伴う対策について

令和8年9月17日

J A全農ちば 営農支援課

台風25号が発生し、21日午前から22日午前にかけて千葉県に接近する見込みです（17日9時時点）。台風による大雨・強風の影響で、圃場の冠水・作物の損傷・病害の発生が予想されますので、対策の徹底をお願いします。

1. 台風対策について

（1）ビニールハウスなど施設の管理

強風によってビニールハウスが損傷する場合がありますので、台風接近前に以下の点をしっかりと確認しましょう。別添の「農業用ハウスにおける台風対策について」も参考に対策をしてください。

- ア．ハウスを点検し、破損箇所は補修を行う。
- イ．戸締りはしっかりと行い、出入り口の扉は強風で外れないよう点検する。
- ウ．外部と通じている部分（天窓・換気扇・出入り口など）はしっかりと固定する。
- エ．風に飛ばされたものがハウスを傷つける場合があるので、周辺の資材は片づける。
- オ．台風通過中に窓が開かないようにするため、自動開閉装置などは電源を切る。
- カ．台風通過後はハウスの損傷箇所を確認し、ハウス内が高温になるため換気を行う。

※台風通過中は危険なため、外部で無理な作業を行わない。

（2）土壌消毒中の圃場は強風により被覆資材が飛ばされないよう、覆土・重しの確認を行いましょう。

（3）沿岸部では塩害の恐れがあるため、通過後に散水や下記の防除と併せて十分な水を散布することで除塩をお願いいたします。

（4）果樹（梨）では多目的防災網の押え紐を補強しましょう。また棚揺れ防止のため、ブロックや土を入れた肥料袋と棚を紐で結んでおくなどの対策を取りましょう。

（5）病害の防除

台風による強風で作物に傷がつき、さらに台風後の多湿・高温により病害が発生しやすくなります。露地栽培では圃場の排水を促すために、排水路を作りましょう。施設栽培ではハウスを閉め切るため非常に蒸れますので、台風通過後に換気が遅れないよう注意して下さい。

実際に施設が被害にあったら…

甚大な被害が起こった場合には、農林水産省等が支援対策を講じる場合があります。

支援対策をうける場合に、**災害状況がわかるような写真などが必要**になります。

復旧にむけて、一刻も早く片づけを始めたい状況ではありますが、災害記録を残すようにお願いいたします。

2. 品目別の防除薬剤

※9月16日に発信した「長雨・日照不足対策について」と同様です。

(1) ネギ 白：白絹病 軟：軟腐病 黒：黒斑病 さ：さび病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数 ※	対象 病害	備考
3	オンリーワンフロアブル	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内	黒・さ	予防・治療
M3	ペンコゼブ水和剤	600 倍	収穫 14 日前	3 回以内		予防
7	カナメフロアブル	4000 倍	収穫前日	4 回以内	白・黒・さ	予防
11	メジャーフロアブル	2000 倍	収穫前日	3 回以内		予防・治療
12	セイビアーフロアブル 20	1000 倍	収穫前日	3 回以内	白	予防
24. M1	カスミンボルドー※	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内	軟	予防・治療
24. 31	カセット水和剤※	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内		予防・治療
31	スターナ水和剤※	2000 倍	収穫 7 日前	3 回以内		予防・治療

※カスミンとカセットは同成分（カスガマイシン）を含むため合わせて2回まで、カセット・スターナは同成分（オキシリニック酸）を含むため合わせて3回までのため、それぞれ総使用回数に注意。

(2) キャベツ べ：べと病、細菌性病害（細：黒斑細菌病、腐：黒腐病、軟：軟腐病）

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象 病害	備考
40. M5	プロポーズ顆粒水和剤	1000 倍	収穫 14 日前	2 回以内	べ	予防・治療
M03	リドミルゴールド MZ	1000 倍	収穫 30 日前	3 回以内		予防・治療
M1	Z ボルドー	500 倍	—	—	細・腐・軟	予防
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 7 日前	4 回以内		予防・治療
U18	バリダシン液剤 5	800 倍	収穫 7 日前	5 回以内	腐・軟	予防・治療

(3) ダイコン 白さび・細菌性病害（細：黒斑細菌病、軟：軟腐病）

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象 病害	備考
U18	バリダシン液剤 5	500 倍	収穫 7 日前	4 回以内	軟	予防・治療
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内	細・軟	予防・治療
24. 31	カセット水和剤	1000 倍	収穫 14 日前	3 回以内		予防・治療

緊急営農情報

(4) ニンジン 枯：黒葉枯病、斑：斑点細菌病、軟：軟腐病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫 7 日前	2 回以内	枯・斑・軟	予防・治療
31	スターナ水和剤	1000 倍	収穫 7 日前	3 回以内	斑・軟	予防・治療
M1	Z ボルドー	500 倍	—	—		予防

(5) トマト 葉：葉かび病・す：すすかび病・斑：斑点細菌病・疫：疫病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
11	アミスター20 フロアブル	2000 倍	収穫前日	4 回以内	葉	予防・治療
3	トリフミン水和剤	3000 倍	収穫前日	5 回以内	葉・す	予防・治療
7. 11	シグナム WDG	2000 倍	収穫前日	2 回以内		予防・治療
24. M1	カスミンボルドー	1000 倍	収穫前日	5 回以内	葉・斑・疫	予防・治療
40. M5	プロポーズ顆粒水和剤	1000～ 1500 倍	収穫前日	3 回以内	葉・疫	予防・治療

(6) イチゴ(育苗期) 炭：炭そ病、う：うどんこ病

FRAC	薬剤名	希釈倍数	使用時期	使用回数	対象病害	備考
M7	ベルコートフロアブル	1000 倍	育苗期 (定植前)	5 回以内 (苗床)	炭・う	予防
M9	デランフロアブル	1000 倍	育苗期	2 回以内	炭	予防
M4	オーソサイド水和剤 80	800 倍	収穫開始 14 日前	5 回以内		予防
12	セイビアーフロアブル 20	1000 倍	収穫前日	3 回以内		予防
1. 10	ゲッター水和剤	1000 倍	収穫開始 21 日前	3 回以内		予防・治療

※農薬使用時は最新の登録内容を確認し、登録内容を守って使用してください。

3. 園芸作物施肥(樹勢回復)

大雨により、作物の生育に影響（雨風による葉の痛み、冠水・過湿による根いたみ、大雨で土が硬くなり通気性不良、葉や土からの肥料溶脱による栄養不足 等）があった場合、下記の対策が考えられます。葉面散布を活用して樹勢の回復に努めましょう。作物への影響を少しでも軽減する対策の一つとして、ご検討ください。

液肥例：	ポリコープ2号	4－	6－	6＋微量元素、400倍
	キャッチアップ2号	15－	30－	15＋微量元素、500倍
	野菜の達人	15－	14－	10、1000倍

●使用時のポイント

- ・ 5～7日おきに2～3回程度、継続的に散布しましょう。
- ・ 高濃度の散布は避け、気温の低い午前中に散布しましょう。特に高温（25度以上）、著しく樹勢が低下している場合は濃度を薄くしましょう。
- ・ 新葉を中心に葉の裏にかかるよう散布しましょう。